



カリオン

Red Cross Society Himeji School Of Nursing Carillon ♪



教育理念

日本赤十字社は、赤十字の理念である「人道」を基盤とし、いかなる状況下でも人々の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保するため、国内外でさまざまな活動を展開している。看護実践においては、人々の生活の質向上のために、倫理観に基づき、多職種との協働の中で、専門性と自律性を発揮することが求められている。本校は、この赤十字の理念を基盤とし、人々が生きることが支えるために、自ら学び、看護を創造する豊かな人間性を備えた看護実践者の育成を目指す。

戴帽式 令和4年10月31日(月)

私たち124回生は本日戴帽式を迎え、看護師を目指す者として、誇りと責任を胸に看護の道を一步ずつ歩み始めます。

入学して半年、同じ夢を追う仲間とともに喜びを分かち合い、困難を乗り越えてきました。これからもここに集う仲間同士互いに助け合い、私たちを支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、向上心と責任感を持って、知識と技術、感性を磨き続けます。患者さん一人ひとりの声に耳を傾け、痛み、苦しみ、喜びに共感し、患者さんに寄り添った看護師を目指して学びを深めることをここに誓います。

戴帽生「誓いの言葉」



未来を夢見て

Dreaming of the Future



講演会

令和4年9月30日(金)

「ケニアでの国際支援活動」

NPOチャイルドドクター・ジャパン本部統括・理事：宮田久也先生

学生の感想を一部紹介します。

- 目の前のもの助けたいという思いから行動に移すことの力を知ることが出来ました。私も誰かの力になりたい、私の力で救える力があるなら救いたいと、看護師になる夢を見つめ直すいい機会になりました。
- 国際的な活動に興味があるので、とても貴重なお話が聞けました。ケニアでのリアルな生活風景や医療を必要としながらも貧困により医療を受けられない子供達の状況がわかり、自分にできることはないか今一度考える機会となりました。
- 行動を起こしたいと思っていても、知らない土地へ行く怖さや言語の壁などがある中で行動を起こされた宮田さんの行動力に感銘を受けました。同じ地球で生活していてもどこか遠くの場所のように感じていましたが、チャイルドドクターの活動を通じて繋がりを持ち、支援をすることができると知り興味がわきました。私も自分で1歩踏み出すことが出来る行動力を身につけたいです。



1st

クラス目標

私たち1年生は、「協調性を持って責任のある考動をする」という目標のもと学校生活を送っています。入学したての頃は、クラスのみならず仲良くなれるか、勉強についていけるのかなど様々な不安がありましたが、今では目標に向かってクラス一丸となって頑張っています！10月から後期となり新しい講義も増えていくので、さらに気を引き締めて看護師になるという目標に向かって勉学に励んでいきたいと思います！



2nd

意気込み

2年生になり、奉仕団活動や委員会活動で学生の中心となって活動することが増えました。課題や資料作りなど忙しい毎日ですが、昨年以上に責任をもって頑張りたいと思います。



3rd

意気込み

クラス全員で『団結』し、実習や国家試験を乗り越えていけるように頑張ります！



1st

赤十字救急法

6月に赤十字救急法の講義を受けました。AEDの使用方法や包帯法など、災害時だけでなく日常でも活かせる技術を指導していただきました。赤十字救急法の講義から、赤十字救急法救急員と赤十字ベシクライフサポーターの二つの資格を一年生全員が取得することができました。これからここで学んだ知識と技術を活かし、いざという時に正しい行動を行えるようにしていきたいです！



2nd

講義の様子

2年生になり、以前より専門的な科目が増えました。高齢者疑似体験では、視野の狭さや歩行のしづさを実際に体験しました。この体験を高齢者の方々に寄り添った看護に活かしていきたいです。



3rd

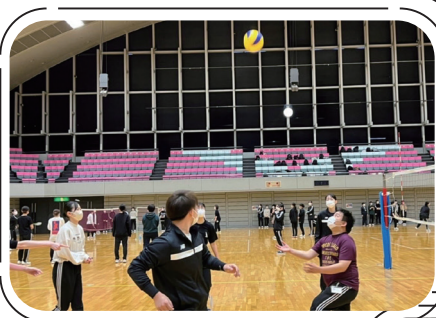
実習の様子

3年生は院外実習も増えてきます。どの実習も充実しており、終える度にひと回り成長できたような気持ちになります。



球技大会

令和4年11月2日（水）に球技大会が開催されました。他学年とアドバイザーが混合となったチームが10チーム生まれ、各チームでコミュニケーションを取りながら団結し合っていました。普段は身体を動かすことが少ない生徒も多いと思いますが、この日は全力で身体を動かしてリフレッシュすることが出来たのではないのでしょうか。本気で試合に挑むクラスメイトの普段とは違った姿を見ることができ、とても良い思い出になりました。



頑張ってボールを繋げました！



手加減なしのスマッシュ連続！



第1位おめでとうございます！！



チーム対抗で本気のドッジボール！

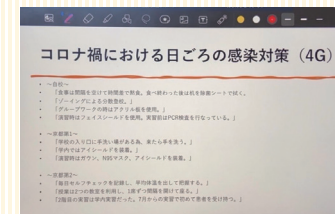
クロス × クロス交流会

令和4年7月1日（金）にクロス×クロス交流会が行われました。本校の2年生が、京都第一赤十字看護専門学校、京都第二赤十字看護専門学校の2年生の皆さんとオンラインで交流し、お互いの学校の特色やコロナ禍での学校生活について紹介し合うことができた有意義な時間となりました。

他校の方と会話するのはオンラインでも緊張しましたが、一日の学校生活の違いや、同じ実習室でもベッドの数や広さが全く違うことを知って驚きました。また、コロナ禍でなかなかクラス全員が集まることが難しいと他校の方が仰っていました。しかし、本校は対面授業が行えているということも分かり、周囲の方達への感謝の気持ちも改めて感じる事が出来ました。（クラスII）

各学校の行事内容や学校の雰囲気などを知ることができ、楽しいひとときになりました。また、コロナ禍での学校生活に対する率直な思いを共有する良い機会になりました。今回の交流会を通じて、他の学校にも私たちと同じ夢に向かって頑張っている方がいるということを改めて感じ、励みになりました。（クラスII）

各班で資料を作成し、学んだことを共有しました。



戴帽式

1年生戴帽
おめでとうございます！

私たち124回生は、10月31日に戴帽式を迎えました。何度も練習を重ね、迎えた戴帽式当日は厳粛な雰囲気にも包まれた中で、緊張しましたが、1年生全員でよりよい式を作り上げることができました。ナースキャップをいただいた時の気持ち、そして看護師をめざし始めた頃の初心を忘れず、理想の看護師になれるように頑張っていきたいです。



看護師の象徴でもあるナースキャップをいただく戴帽式を迎え、看護師になるという幼い頃からの夢に1歩近づくことができた実感することができました。看護師になるためにはまだまだ知識や技術が必要ですが、戴帽式を機に、看護師になるという決意を新たに刻み、将来の夢に向かって努力していきたいです。



多くの人にお祝いの言葉をもらい、嬉しかったと同時に看護師になるという自覚が芽生えました。また、ナースキャップには深い意味が込められていることを知り、理想の看護師に一歩でも近づけるよう知識と技術を身につけていきたいと感じました。今日の感動を忘れずに多くのことを学び成長していきたいです。

献血班活動

勉強会を実施

献血班では、献血への知識・関心を深めて活動の幅を広げることを目的に勉強会を実施しました。勉強会では、献血の必要性や種類、供給状況などについて学生同士で学ぶことができました。勉強会を実施することで、以前よりも献血への理解が深まり、献血は私たちにもできる身近なボランティアであると感じることができました。

今後は、献血班員だけでなく他の学生の皆さんにも「献血に協力したいな」と思ってもらえるような発信をしていきたいです！



院外実習

3年生は、9月から主に老年看護学・在宅看護論実習で院外に行っています。色々なサービスを受けながら地域で生活されている人々を知り、病院との連携や療養者の生活、各施設の概要を学んでいます。訪問看護ステーション、看護小規模多機能型居宅介護事業所などで実際に利用者に関わっています。

また、院外実習では施設のスタッフや教員との報告・連絡・相談などを通して、相手と調整をすることを経験しています。責任をもって行動できるようになり、ひとまわり成長してくれることを願っています。

院外実習の様子



第20回 関西看護学生看護研究大会

オンデマンド配信

行動制限のある患者への苦痛軽減に向けた関わり

～患者の意思を尊重するために～

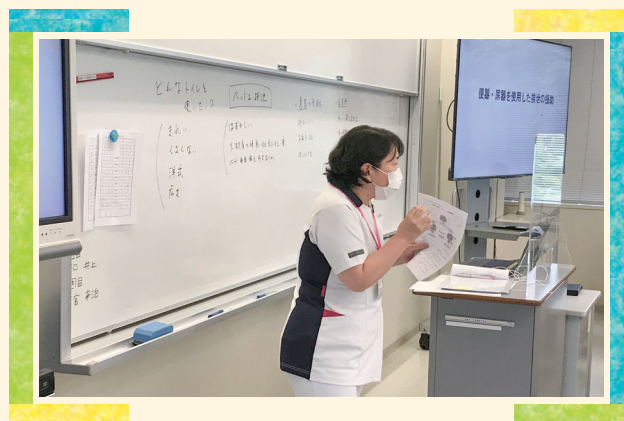
姫路赤十字看護専門学校

この発表を通して、看護を振り返る中で私が患者に行った看護がどう影響していたのか、一つひとつ考えることができました。改めて看護の難しさを実感したとともに、私が行った看護が意味のあるものだったと感じることでやりがいにも繋がりました。今回の経験を今後の看護の実践に活かしていきたいと思います。最後まで支えて下さった先生方、クラスメイトに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

兵庫県専任教員養成講習会「看護教育実習II」

令和4年9月29日(木)～10月13日(木)

5名の講習生が「口腔ケア」「尿器・便器のあて方」の講義と演習を1年生に実施しました。学生に伝える責任とともに、学生とともに学び、成長を実感する看護教員の魅力を実感しました。



災害救護訓練

毎年、トレーニングセンターにおいて災害救護訓練をしています。災害を想定し、1年生は傷病者を演じ、2年生はその傷病者をトリアージし、援助方法を選択し救護活動します。よりリアルな救護活動を体験し、その中での自分たちの役割を考え行動していました。声を掛け合い、協力しながら頑張っていました。いかなる状況下でも知識・技術を駆使し、救いの手を差し伸べられる看護師を目指して、一人ひとり日々学び成長しています。



第13回 全国看護学生作文コンクール表彰

卒業生の2名が佳作に選ばれました。

佳作「児から学んだマスクがある中での看護」



佳作「伝えること」



HOME COMING DAY
令和4年6月25日(土)

ホームカミングデー開催

みんな、おかえり!

久しぶりに
みんなに会えて、
楽しい時間を
過ごせました。



元気にしてる?

最近、どう?

OPEN CAMPUS

今年度もオープンキャンパスを開催しています。模擬授業、卒業生の体験談、学生体験、在校生との交流会など、本校について詳しく知ることができます。オープンキャンパスは3月にも開催します。本校ホームページよりお申込みください！



行事予定

令和5年1月～令和5年4月

1月 19日(木)・20日(金) 令和5年度一般入学試験
23日(月)～2月3日(金) クラスI 基礎看護学実習II

2月 10日(金)～ クラスII 領域別実習開始
12日(日) 第112回看護師国家試験

3月 1日(水) 卒業を祝う会
3日(金) クラスIII 卒業式
6日(月)～15日(水) 後期期末試験
20日(月)～4月3日(月) 春季休業

4月 5日(水) 入学式

24日(金) 第112回看護師国家試験合格発表
29日(水)・30日(木) オープンキャンパス
31日(金) 入学前オリエンテーション

編集後記

この度、カリオンをリニューアルしました。いかがだったでしょうか。姫路赤十字看護専門学校に関心を持っていただき、一人でも多くの方にカリオンを見て頂きたいと思っています。学校や学生の様子を発信していきますので、今後ともよろしくお願い致します。また、皆さんからのご意見やご感想をお待ちしております。

お知らせ、学校生活の様子などを
随時更新中です。
フォローお待ちしております♪



himesekikan_jrc

vol.47

発行日 2023年(令和5年)2月

発行 姫路赤十字看護専門学校
発行責任者 学校長 岡田裕之
編集責任者 事務部長 木下信和

〒670-0063 姫路市下手野1-12-2 TEL/FAX 079-299-0052(直通) <https://himeji.jrc.or.jp/school/>